

会 議 報 告 書

会議名	平成30年度第1回富士見公民館運営推進委員会
日 時	平成30年7月6日（金）午後1時30分～3時
場 所	富士見公民館 第3会議室
出席者	<p>（委員 6人） 小保方委員長、小林副委員長、白石委員、樺澤委員、横沢委員、関口委員</p> <p>（事務局 2人） 新井館長、橋本副主幹</p>
欠席者	櫻井委員、遠藤委員、大手委員、中根委員
傍聴者	なし
議題	<p>1 平成30年度富士見公民館運営の基本的事項について</p> <p>2 平成30年度富士見公民館事業計画について</p>
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次第 ・ 平成30年度第1回富士見公民館運営推進委員会資料
結果概要	<p>○委員委嘱式 新たな委員（前任者の残任期間1年）4名に対し、委嘱状を交付した。</p> <p>○委員会 平成30年度富士見公民館運営の基本的事項及び富士見公民館事業計画を新井館長から説明した。</p>

主な意見・質疑応答

(白石委員)

公民館事業のバレーボール教室はどこか支援団体があるのですか

(事務局)

講師は富士見町体育協会バレーボール部と富士見地区スポーツ推進委員の協力で行っております。その他の事業につきましても地域の方の講師を活かし、講座を行なうことを心がけていますが、地域の方で講師が見つからないときは、市内全体の公民館職員と生涯学習課で講師の情報を共有していますので、その中から検討してお願いしています。

(横沢委員)

小学校で保護者の方と話をする中で感じたことですが、新しく地区の住民が増えて、おじいちゃん、おばあちゃんが地区にいない中、保護者の方が悩みがあっても相談する人がいない、地区に友達もいない人が増えた感じがします。

また、育成会地区役員の年齢も下がっている中で「子育て支援事業」はとても地域の子育てに大切だと思います。これらの事業はどのくらいの参加率で、どのような広報活動でどんな感じだったか教えてもらいたいのと、10月に実施される事業のパンフレットを頂き、保護者に紹介したいと思いますのでよろしくお願いします。

(事務局)

前年度の事業概要等は、10月に実施する事業のチラシ・資料とともにお繋ぎいたします。

(白石委員)

自主学習グループ活動支援事業は現在、どの程度考えられているのか

また、自主活動グループがどのくらいあるのか知りたい。

(事務局)

富士見公民館では自主学習グループ連絡協議会は組織されておきませんので、協議会の研修はできませんが、公民館利用説明会時に減免を含めた説明会と同時に研修会を開催することを考えています。研修内容については各種団体が共通する根底に係るような内容で、例えば自主学習グループの高齢化で人員減少をどうするかとか、地域で活動していることを知らない人へPRして会員になってもらうとか、を考えて講師を選んでいくことになります。

(白石委員)

文化協会のグループが高齢化で維持できなくなり、辞めていくグループがあるが、新しいグループは入ってこないのが現状です。文化協会に入っているグループも入っていないグループもこの研修には入っているということですね。

(事務局)

公民館を利用している全てのグループに声をかけさせていただきます。

(白石委員)

市の文化協会では主催行事について保険をかけていますが、富士見文化祭は保険はかかっているのか

(事務局)

保険の必要性はあると思いますので調査します。

(関口委員)

メルマガがSNSの中で一番効果があると思います。スマホ講座に来た人にメルマガ登録してもらい、次の講座の案内を送ると良いと思う。公民館でみんなの目が向く仕組みを作ってあげることが良いのではないかな。

また、日本中、高齢化が進んでいる。高齢者は筋力がないとだめなので、健康長生きのための身体づくり講座があったら私も参加したいと思います。

(白石委員)

富士見公民館のホームページはあるのか

(事務局)

富士見公民館単独でのホームページはありませんが、市のホームページ中にあります。

(白石委員)

サマーコンサートを文化協会で行っているが、中学生のブラスバンドが出演していただいて大変盛り上がるのでとても良い。公民館で演奏した子ども達が将来、卒業後に戻ってきて文化活動に携わってくれたらありがたい。

(樺澤委員)

公民館を常に使っている人達は高齢者の割合が多い。自主学習グループを支援していくなかで、若いお母さんやお父さんのための教室はいくつもあるが、教室後に自主グループを作れるような支援をしていただければありがたいと思います。そうでないと常に公民館を使っている人は年寄りばかりになってしまうので、若い人

の魅力的なグループがあるよと発信し、若い人を支援していただければと思います。

(事務局)

昨年、子育て・親子支援のなかで、ベビー教室を受講された方々でグループを作り活動しています。

(小林委員)

学び合い、子育て支援、プラットフォーム事業等でアンケートとっているのか

(事務局)

アンケートは事業ごとにとっておりますので、みなさんの希望に添えるような事業にしたいと思います。

(白石委員)

中学生でダンスやお笑いをやっているグループはいないか

あったら文化祭にでてもらいたいので、紹介してほしい。

(関口委員)

バンドとかやっているのを聞かない。今の子は忙しい。部活の後に習い事とかをしている。パフォーマンスができる生徒がいたら紹介します。

(白石委員)

文化協会で童謡の会をしているが、富士見で9月、10月計4回で童謡の教室を開きたいと思っています。一般人を対象に活性化に繋がりたいと思っています。

(樺澤委員)

富士見の文化祭は長年、高齢者主体で実施しているので、目先を変えて若い人が飛びつく様なイベントをしたらどうでしょう。そうしたら中学生も小学生も「行ってみようかな」となると思う。このままだとお年寄りの集まりになってしまう。

(白石委員)

文化協会の実行委員会で言っておきます。

あかぎ太鼓には中学生がたくさん居て頑張っている。

(小保方委員長)

芽を見つけて発掘し、若者のやっていることを育てて、みんなで協力して盛り立てるような時期である。のびゆくこどものつどいでは中学生がたくさん集まれば小学生も集まり、若いお母さんも集まってもらえて大変にぎやかになって良かった。芽を見つけ出して育てるのが良いと思う。

(小林副委員長)

富士見村の時に文化祭の写真や絵には賞が出ていた。今はただ発表しているだけなので今後、賞を出せば励みになるし、競い合うのは上達もするし良いと思うので検討してもらいたい。

(白石委員)

リニューアル後は利用人数が増えている。リニューアルして使いやすくなって良かった。